

## SMS(Cメール)送受信ガイド

携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

### SMS(Cメール)を作成して送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ(本文)を送信できます。

1 ホーム画面で $\square$ をタップ→「**テキストメッセージング**」をタップ→ $\square$ をタップします。

2 「**送信先**」欄に相手の電話番号を入力

連絡先の「携帯」に電話番号を登録している相手の方にSMS(Cメール)を送信する場合は、電話帳に登録した名前を入力すると相手の方の電話番号が表示されます。

3 「**メッセージをここに入力します**」欄をタップ→本文を入力

本文は全角70/半角140文字まで入力できます。

4 **【送信】**

SMS(Cメール)作成画面が表示されます。



#### memo

- 宛先と本文を入力して送信しなかったSMS(Cメール)は、下書きとして保存されます。
- SMS(Cメール)センターは、次の通りSMS(Cメール)をお預かりします。

お預かり(蓄積)可能時間	72時間まで ※蓄積されてから72時間経過したSMS(Cメール)は、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、SMS(Cメール)センターでお預かりできない場合があります。

- 蓄積されたSMS(Cメール)が配信されるタイミングは、次の通りです。

SMS(Cメール)蓄積後すぐに配信	新しいSMS(Cメール)がSMS(Cメール)センターに蓄積されるたびに、SMS(Cメール)センターでお預かりしていたSMS(Cメール)がすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へSMS(Cメール)を繰り返し送信するリトライ機能によりSMS(Cメール)を配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がISW11Mで通話を終了したときに、SMS(Cメール)センターにお預かりしていたSMS(Cメール)をすべて配信します。

- 発信者番号通知をせずにSMS(Cメール)を送信することはできません。
- IS11Mは絵文字に対応しています。
- SMS(Cメール)の送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに送信失敗のメッセージが表示される場合があります。
- 電波の届かない場所や航空機モードを設定しているときは、SMS(Cメール)を送信できません。

### SMS(Cメール)を受信する

1 SMS(Cメール)を受信

SMS(Cメール)の受信を完了すると、ステータスバーに $\square$ が表示され、「SMS(Cメール)を設定する」で設定した通知音が鳴ります。

2 ステータスバーを下へスライド

通知パネルが表示されます。

3 SMS(Cメール)受信のお知らせをタップ

受信したSMS(Cメール)を含むスレッドが表示されます。

- 複数の人からSMS(Cメール)を受信したときは、スレッド一覧表示画面が表示されます。読みたいスレッドをタップしてください。

#### memo

- 端末内部メモリの空き容量がなくなるとSMS(Cメール)を受信できなくなります。SMS(Cメール)を受信できない場合は、保存しているSMS(Cメール)を削除するなどして、端末内部メモリの空き容量を増やしてください。
- 電話帳に登録されている電話番号とSMS(Cメール)の送信元の電話番号が一致した場合は、SMS(Cメール)受信時に電話帳の名前が表示されます。
- SMS(Cメール)の受信料は、無料です。
- 送信相手の方の電話番号を確認できます。
- 全角51/半角101文字以上のSMS(Cメール)は、分割され2通のSMS(Cメール)として受信します。

### SMS(Cメール)を設定する

1 ホーム画面で $\square$ をタップ→「**テキストメッセージング**」をタップ→ $\square$ をタップ→「**メッセージングの設定**」をタップします。

2 「**テキストメッセージングの設定**」

配信レポート	送信メッセージごとに配信結果アイコンを表示するかどうかを設定します。
メッセージ制限	スレッドごとに保存できるメッセージ件数です。
候補を表示	作成中に候補を表示します。
通知	SMS(Cメール)受信時、ステータスバーに通知アイコンを表示するかどうかを設定します。
着信音を選択	SMS(Cメール)受信時の着信音を設定します。
バイブレート	SMS(Cメール)受信時のバイブレーションを設定します。